

## 組織の力で地域のライフラインを守る

### 笛吹市管工事協同組合

理事長／土屋 淳(有限会社ツチヤ設備)

組合員／9社

出資総額／3,600,000円

上下水道、特に上水道は地域住民のライフラインとして最も重要な役割を担っている。水道水の供給や下水処理は行政の役割であるが、上下水道の配管の敷設や管理は民間の管工事業者が担っており、行政と民間が密接な連携をとって地域のインフラの維持に努めている。

笛吹市は上水道及び下水道ともに普及率は高く、給水区域も幅広い。これまで笛吹市内の上水道の夜間休日等の漏水緊急工事は、市内の管工事業者が任意グループとして対応してきた。このたび市内の9業者が

笛吹市管工事協同組合として法人化、責任を持って緊急工事に対応できる体制を整備し、行政の信頼に応えられる組織体制の確立を目指した。

組合では近年各地で発生している大規模自然災害時など非常時においても市民生活に欠かせないライフラインの復旧と確保を迅速に行うために、各社の経営基盤を盤石なものとするための対応が必要であると考えている。そのために、個々の事業者の技術力や対応能力の向上に組合として組織的に取り組むことも、組合の重要な事業として位置付けている。上下水道の配管は地中に敷設され地上からは見えないことから、緊急時に地域の状況を熟知した地元の事業者が行政と組織的に連携を行うことが、地域の安心安全の確保に直結する。



創立総会の様子

また、組合では建設業の許可を取得し、受注一施工体制を強化することで官公需適格組合証明の取得も目指している。あわせて、共同受注事業をベースに、組合組織を活用して組合員事業所の人材確保や工事資格の取得による人材育成を行い、各組合員の企業経営基盤の確立と技術水準の向上にも積極的に取り組み、業界の存続と発展を目指していく。